

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

5

May 2026
Vol.372

【今月の表紙】 道の駅津山もくもくランド

寄贈ピアノ再生プロジェクト

(関連記事13ページ)

【特集】

ゼロカーボン

日常からの脱炭素

【ときめき人】

戸山流居合道連盟直轄登米支部

— CONTENTS —

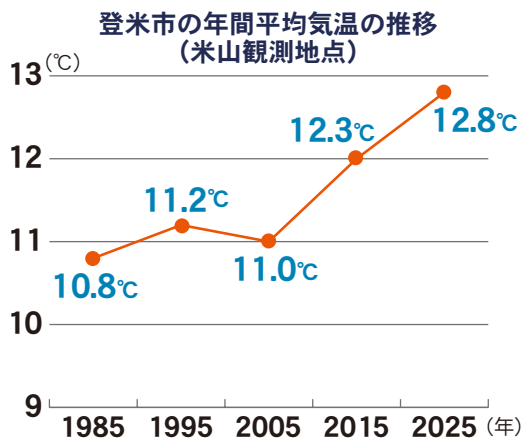
- P 2 日常からの脱炭素
- P 6 令和8年度予算概要
- P 8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人



特集

ゼロカーボン 日常からの脱炭素

皆さんは、脱炭素やゼロカーボン、カーボンニュートラルという言葉聞いたことはありますか。地球温暖化は問題だと分かっているけど、世界規模の大きな問題だから自分一人が何かしたところでどうにもならないと思ってはいないでしょうか。しかしそれは、誰もが無関係ではいられない問題なのです。今号は、ゼロカーボンを達成するために必要なことを考えます。



止まらない地球温暖化 市はゼロカーボンシティを表明

地球温暖化は、世界規模での対策が求められている最も深刻な環境問題の一つです。大気中の温室効果ガスが増加した結果、地球の平均気温は上昇の一途をたどってきました。その影響で、気候変動による異常気象が観測され、豪雨、干ばつ、猛暑といった極端な気象現象が各地で発生。私たちの暮らしや生態系に大きな影響を及ぼしています。

こうした状況に対応するため、

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を削減し、産業革命前と比較して、平均気温の上昇を1.5℃以内に抑えることが世界共通の目標に設定されました。

この目標を達成するため、日本政府は、2050年までに温室効果ガスの排出量をゼロにする「カーボンニュートラル」を実現することを宣言。本市も、市民、事業者、行政が一体となって市内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

本市が基準にしている13年度の

ジュニアミーティングに参加して



佐藤 叶和さん
(南方中3年)

ジュニアミーティングに参加して、自分が関心を深めるだけでなく、周りの人にも関心を持ってもらうことが大切だという意見が印象に残っています。南方中学校の文化発表会で、ジュニアミーティングで学んだことを発表しました。

最近、夏の気温がとても高く、部活動が中止になることが多くなってきました。温暖化の影響を肌で感じていて、深刻な問題だと思います。これからも、多くの人に関心を持ってもらえるようにしたいと思いますし、家では資源ごみの分別などに取り組んでいきたいです。



昨年のジュニアミーティングでは、市内の中学生30人が地球温暖化やカーボンニュートラルについて意見を出し合った

温室効果ガス排出量は約85万2千t。短期目標として、まずは30年までに半減させることを目指しています。そこで市は、地球温暖化問題への意識啓発、再生可能エネルギー設備や電気自動車の購入支援などのほか、中学生を対象に、環境問題について考える「ゼロカーボンシティとめジュニアミーティング」を開催。次世代を担う子どもたちに、環境問題への関心と理解を深めてもらおうと、取り組みを進めています。

「ゼロカーボン」は、私たちの経済活動や日常生活から排出される温室効果ガスを完全にゼロにするというわけではありません。「工場や家庭から二酸化炭素が排出されても、森林などによってその二酸化炭素が全て吸収されれば、差し引きゼロになる」というイメージで、よく耳にする「脱炭素」や「カーボンニュートラル」と同じ意味で使われます。

ゼロカーボンは、当然ながら国や自治体の努力だけで目標を達成することはできません。登米市を持続可能で暮らしやすいまちにするために、日常生活の変化が私たちに求められています。

「完璧」ではなく 今できることの「最善」を

危機的状況を迎えている地球温暖化。その状況を少しでも打破するために、私たちは日常生活の中でどんなことができるのでしょうか。市内で環境保全活動をしている畠山紀世さんと千葉智恵さんに話を聞きました。



ミズトハ代表
畠山紀世さん

美しい地球と平和な未来を
子どもたちに残すために

地球環境の悪化は、私たちの生活や健康に深刻な影響を与えます。ミズトハは、子どもたちの未来のために、主婦である私たちが個人や家庭でできる小さなことから行動し、情報を発信していけたらという思いから生まれました。

これまで、世界中で講演している環境活動家の谷口たかひささんの講演会にはじまり、ゴミの分別勉強会、親子で参加できるゼロカーボンシティ出前講座を開催してきました。今後は、オーガニックマルシェや子どもと環境に優しい柔軟剤・虫除けスプレーを作るワークショップなどの開催を考えています。

環境問題と聞くと、「なんとなく知ってるけど行動に移すのは大変」と思っている人がいるかもしれません。でも大丈夫です。私もそ

うでした。一番大切なのは関心を向けること。そして、もう一步踏み出せるなら、家庭でできる最優先は食品ロスを減らすことや生ゴミの水分を少なくすることです。ゴミの焼却エネルギーを抑え、二酸化炭素排出量を減らせます。「思い出したときだけ」からで大丈夫です。難しいときは、資源ごみを分別していないならペットボトルだけ分別する、洗剤を環境負荷の少ないものにする、こまめに電気を消す。そんな一歩もあります。

環境問題への取り組みを難しく考えすぎず、自分にできることまでハードルを下げて、取り組んだ自分を褒めながら家族みんなで楽しく取り組んでもらいたいと願っています。「踏み出せる一歩が知りたい」という人がいれば、「自分ができることを知る会」の開催も検討するので、ぜひご相談ください。



谷口たかひさは「環境問題は無関心でいられても無関係ではられない。知ることによって世界は変えられる」と訴えました

✉ tianshanjishi@gmail.com (ミズトハ)

環境講座を開催してみませんか

市は、市民の皆さんに地球温暖化やゼロカーボンへの関心と理解を深めてもらうため、市と共催で「登米市ゼロカーボンシティ出前講座」を開催する団体を募集しています。市が講師派遣や当日の運営を支援しますの

で、開催をご検討ください。詳細は、お問い合わせください。

【問い合わせ】市民生活部環境課
(環境政策係) ☎0220(58)5553



◀ これまでの開催状況は市公式HP「登米市ゼロカーボンシティ出前講座」に掲載しています



ミズトハと市が共催した講座では、親子でエコキャンダル作りに挑戦



その選択で未来は変わる

ゼロカーボンの取り組みは我慢することだと思われがちですが、それは間違いです。正しい情報と知識があれば、楽しむことができます。そして、完璧にやろうとすればするほど、いずれ息切れしてしまいます。完璧ではなく、今できる範囲での最善を目指しましょう。一度の金メダルよりも、毎日の参加賞の方が価値があります。

ゼロカーボンを進める上で重要なのが「継続」と「長期の視点」です。簡単に継続できる例としては、家電を購入する際に、省エネ性能が高い家電を購入することです。価格は高いかもしれませんが、購入するだけで継続的に省エネに取り組んでいることとなります。

して、電気料金も含めて考えれば、将来的にはコストが逆転します。目先の損得にとらわれずに、長い目で考えてみてください。

環境問題は、自然が失われ、異常気象が頻発するだけでなく、水や食糧、居住地を奪い合い、紛争に発展することも危惧されています。環境を守ることは、私たちの命を守る行動なのです。地球環境の未来は、私たち一人一人の選択によって変わります。どう行動するか、何を購入するかなど、日常生活の中の選択次第で、今よりも質が高く、暮らしやすい未来を創ることができます。その未来を想像して、楽しくワクワクしながら行動に移してみてください。



宮城県地球温暖化
防止活動推進員
千葉 智恵さん

ゼロカーボン アクション30

脱炭素社会の実現には、一人一人のライフスタイルの転換が重要です。できることから取り組んでみましょう。

エネルギーを 節約・転換しよう

- 01 再エネ電気への切り替え
- 02 クールビズ・ウォームビズ
- 03 節電
- 04 節水
- 05 省エネ家電の導入
- 06 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- 07 消費エネルギーの見える化(CO2家計簿や省エネチェックシートを利用)

サステナブルな ファッションを

- 21 今持っている服を長く大切に着る
- 22 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 23 原材料や製造工程など環境に配慮して作られた服を選ぶ

太陽光パネル付き・ 省エネ住宅に住もう

- 08 太陽光パネルの設置
- 09 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)
創るエネルギー>使うエネルギーになる住宅の導入
- 10 省エネリフォーム
窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池(車載の蓄電池)
省エネ給湯器の導入・設置
- 12 木材を取り入れたリフォーム
- 13 分譲、賃貸も省エネ物件を選択
- 14 働き方の工夫(テレワーク等)

3R(リデュース、 リユース、リサイクル)

- 24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす
マイバッグ、マイボトル等を使う
- 25 修理や修繕をして、なるべく長く利用する
- 26 フリーマーケット・シェアリングの活用
- 27 ゴミの分別処理

CO2の少ない 交通手段を選ぼう

- 15 スマートムーブ(自動車を使わない移動方法)
- 16 ゼロカーボン・ドライブ
(電気自動車等の導入・選択)

CO2の少ない製品・ サービス等を選ぼう

- 28 脱炭素型の製品・サービスの選択
- 29 個人のESG投資(環境配慮事業者への投資)

食ロスをなくそう

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材で作った菜食を取り入れた健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト

環境保全に 積極的に参加しよう

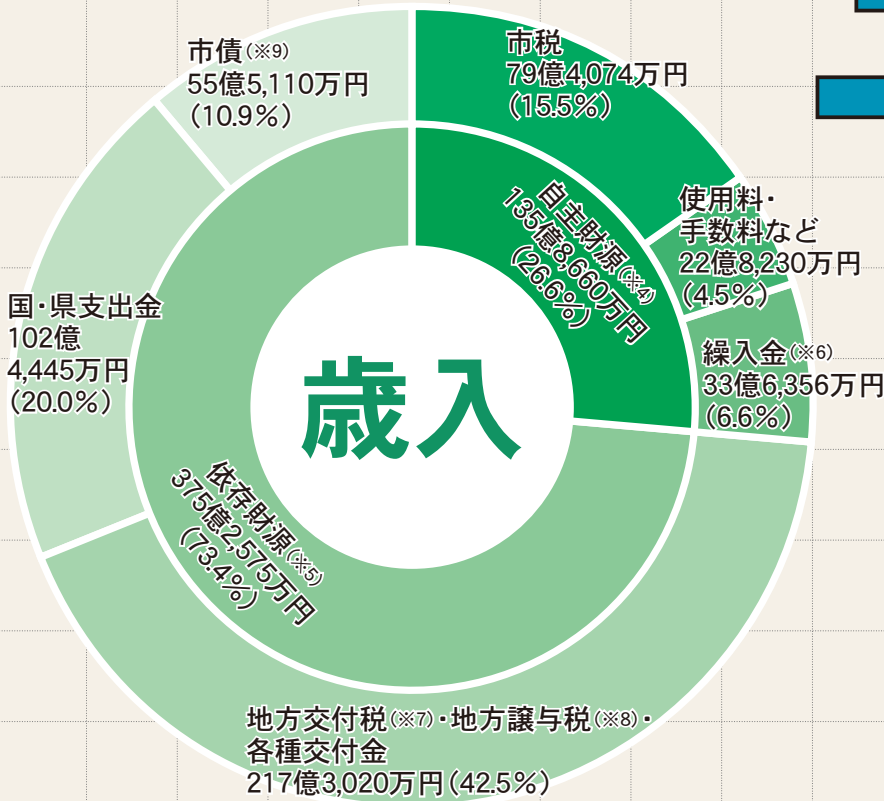
- 30 植林やゴミ拾い等の活動



登米市環境キャラクター

登米市の

予算



令和8年度一般会計

511億
1,235万円

令和8年度の全体予算は
919億7689万円

本市には、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など5つの特別会計(※2)と病院事業など4つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は、左表「会計別予算額」の通りです。

一般会計のあらまし

本市の令和8年度の一般会計予算額は511億1235万円、前年度に対して14億9975万円の増となりました。

歳入は、地方交付税などの交付金が217億3020万円、国・県支出金が102億4445万円、これらを合わせると319億7465万円、歳入合計の約63%を占め、依然として国や県などへの依存度が高い状態です。

歳出は、子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が143億1253万円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせた89億7737万円、学校教育や生涯学習などの教育全般に充てる教育費が75億7103万円と続いています。

本市は、社会保障関係費の増加や物価の影響などにより歳出が増加しており、今後も安定した行政サービスを提供していくため、財源確保や歳出抑制が必要となっています。

【会計区分の解説】▼一般会計(※1)

市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計▼企業会計(※3) 水道事業や病院事業など企業のな事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳入科目の解説】▼自主財源(※4)

市独自の収入▼依存財源(※5) 主に国や県の意思により定められた額が交付されるもの▼繰入金(※6) 市の基金(貯金)を取り崩したものの▼地方交付税(※7) 市町村が一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付されるもの▼地方譲与税(※8) 国が市に代わって集めた税金が配分されるもの▼市債(※9) 事業を行う際に借り入れるもの

【歳出科目の解説】▼民生費(※10)

子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など▼消防費・総務費・議会費(※11) 市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営など▼教育費(※12) 学校教育や生涯学習などの教育全般▼公債費(※13) 大規模な事業に充てた借入金の返済▼衛生費(※14) 健康づくりや環境対策など▼農林水産業費・商工費・労働費(※15) 豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など▼土木費・災害復旧費(※16) 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修

令和8年度の主な事業

I 自然と共生し安全・安心で 穏やかに心安らぐまちづくり

【新規】市外病院移動支援実証実験事業



高齢者などの交通弱者の移動を支援することを目的に、大崎市民病院と石巻赤十字病院に通院しやすくするため、公用車を活用して運行し、実証実験を行います。

【新規】下水道施設統廃合事業／【拡充】乳幼児健康診査事業／【継続】子ども医療費助成事業／(仮称)地域交流センター整備事業／保呂羽浄水場再構築事業(水道事業会計)ほか

II 生き生きと人々が集い活力の あるにぎわうまちづくり

【新規】道の駅津山屋内木育広場整備事業



市内産木材による全天候型の屋内木育広場を整備し、天候に左右されずに利用できる「木育拠点」としての機能を強化します。※森林環境譲与税活用事業

【拡充】スマート農業等普及推進事業／鳥獣被害対策事業／畜産総合振興対策事業／高収益作物転換等推進事業／みやぎ農業研修生滞在施設を活用した農業担い手確保・育成事業／観光誘客対策事業ほか

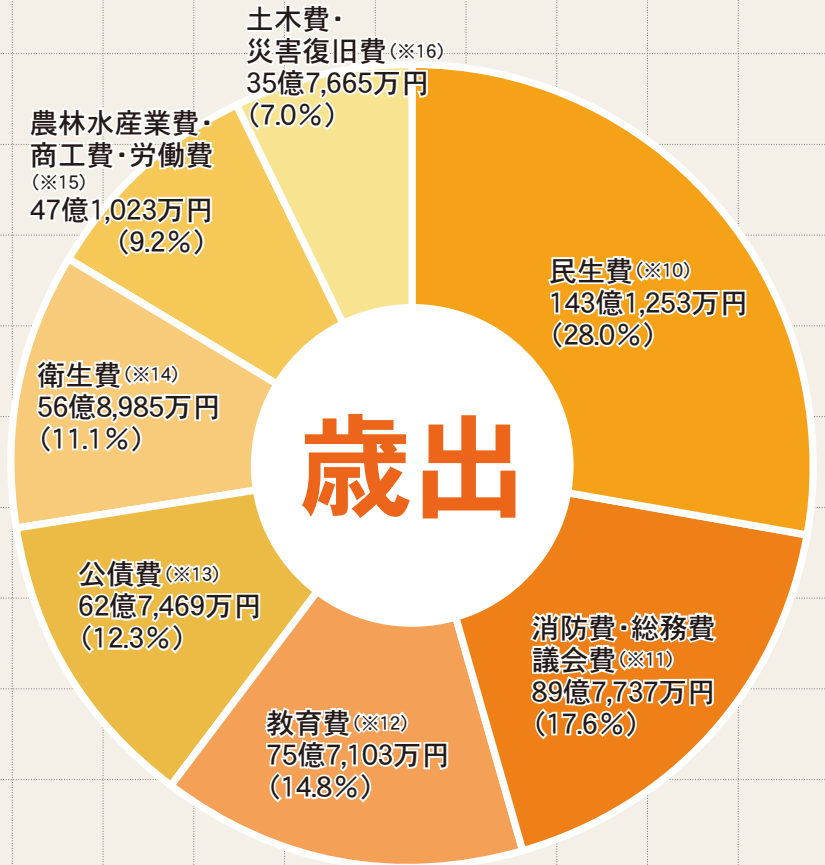
III ともに寄り添い、 未来へつながるまちづくり

【新規】学校給食費負担軽減事業



学校給食費を小学生は無償、中学生は半額とし、全ての児童生徒などに安全で質の高い学校給食を提供することで、義務教育期間を通じて子育て世帯を経済的に支援します。

【新規】子育て世帯訪問支援事業／乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)／電子申請手数料オンライン決済導入事業／字幕表示システム導入事業／キャッシュレスレジ導入事業／【継続】認定こども園施設整備事業(米山こども園整備事業)／公共施設複合化整備事業(米山地区)／(仮称)東部学校給食センター施設整備事業ほか



会計別予算額

会計名	令和8年度予算額(税込)	全体割合
一般会計	511億1,235万円	55.6%
特別会計	208億7,475万円	22.7%
国民健康保険特別会計	87億5,065万円	9.5%
後期高齢者医療特別会計	10億6,931万円	1.2%
介護保険特別会計	110億5,150万円	12.0%
土地取得特別会計	329万円	0.0%
宅地造成事業特別会計	0.1万円	0.0%
企業会計	199億8,979万円	21.7%
水道事業会計	50億8,562万円	5.5%
下水道事業会計	52億544万円	5.7%
病院事業会計	90億9,919万円	9.9%
老人保健施設事業会計	5億9,954万円	0.6%
合計	919億7,689万円	100.0%

※合計は、千円以下の四捨五入により一致していません

主要事業の内容や、市民一人当たりの予算額など、より詳細な資料を見たい人は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」→「予算」でお知らせしています。ホームページを見ることができない人は、下記までお問い合わせください。



市公式HP「予算」

【問い合わせ】
まちづくり推進部
財政経営課(財政一係)
☎0220(22)2159



登米市の文化・スポーツの振興に貢献 活躍をたたえ表彰式を開催しました



「登米市文化・スポーツ表彰式」が3月20日、中田農村環境改善センターで開催され、文化活動やスポーツ分野で優秀な成績を収めた個人・団体功労者が表彰されました。受賞者は次のとおりです。※敬称略、順不同。令和7年度における所属等を掲載

- 文化大賞(団体)
 - ▼登米総合産業高等学校2年福祉科
- 文化大賞(個人)
 - ▼佐藤心璃愛(東和中)▼佐々木楠乃(佐沼中)▼白石一宏
- 文化大賞(個人)
 - ▼千葉莉緒(佐沼中)▼後藤花(中田中)▼藤原賀空(登米総合産業高)▼金野龍哉(津山中)▼熊谷有礎(津山中)▼千葉柊(津山中)▼石沢龍汰郎(豊里中)▼千枝朱庵(東和中)▼佐藤武雄(登米市パークゴルフ協会)▼高橋久美(槃特会)▼佐々木清翔(岩手大)▼北浦心太(国際武道大)▼千葉陽太(佐沼高)▼菅原颯真(豊里小)▼猪又海維(浅水小)
- スポーツ大賞(個人)
 - ▼千葉啓太(中田中)▼藤江倅村(佐沼小)▼門脇凜桜(新田小)▼熊谷義行(登米市パークゴルフ協会)▼千葉靖司(登米市パークゴルフ協会)▼千葉凜桜(東郷小)▼主藤晴翔(宝江小)▼川嶋すす(登米中)▼佐久田幸佳(槃特会)▼菅井聖汰(宮城水産高)▼吉田羽那(古川学園中)▼高橋優音(南方中)▼境絃太(石森小)▼及川天心(浅水小)▼梶原嘉月(佐沼小)▼石川凜仁(北方小)▼安達斗我(佐沼中)▼石垣蒼翔(石森小)▼保科希咲(中田小)▼北浦采羽(加賀野小)▼千葉雛汰(佐沼小)
- スポーツ賞(団体)
 - ▼戸山流居合道連盟直轄登米支部▼球愛会(バレーボール)▼佐沼高等学校ボート部▼佐沼高等学校ラグビー部▼和道会はさま(空手)
- スポーツ賞(個人)
 - ▼安達海葵(登米総合産業高)▼高山凜花(佐沼高)▼鈴木結愛(佐沼高)▼井上凜音(佐沼高)▼浅野仁菜(東和中)▼佐藤煌晟(東和中)▼小野寺藍子(山形大)▼小原安純(米山東小)▼千葉啓太(中田中)▼藤江倅村(佐沼小)▼門脇凜桜(新田小)▼熊谷義行(登米市パークゴルフ協会)▼千葉靖司(登米市パークゴルフ協会)▼千葉凜桜(東郷小)▼主藤晴翔(宝江小)▼川嶋すす(登米中)▼佐久田幸佳(槃特会)▼菅井聖汰(宮城水産高)▼吉田羽那(古川学園中)▼高橋優音(南方中)▼境絃太(石森小)▼及川天心(浅水小)▼梶原嘉月(佐沼小)▼石川凜仁(北方小)▼安達斗我(佐沼中)▼石垣蒼翔(石森小)▼保科希咲(中田小)▼鎌田百希(浅水小)▼千葉優衣(中田中)▼伊藤楓来(涌谷高)▼菅原莉子(中田中)▼羽生阜(中田中)▼高橋健哉(石森小)▼飯田心絆(佐沼小)▼加藤大雅(加賀野小)▼飯田直生(佐沼小)▼及川凌(中田中)▼千葉朝陽(佐沼小)▼松永雛乃(佐沼小)▼菅原寧音(豊里中)▼及川こころ(浅水小)▼菅原凜音(豊里小)▼柴田陽由(よねやま保育園)
- スポーツ奨励賞(団体)
 - ▼佐沼高等学校ボート部▼和道会はさま(空手)
- スポーツ奨励賞(個人)
 - ▼小野寺琉乃(加賀野小)▼川嶋さち(登米小)▼伊藤希(米山中)▼金成光珂(中田中)▼千葉咲(中田中)▼堀内颯翔(上沼小)▼石川昂潤(新田中)▼伊藤未来(中田中)▼目黒心寧(南方中)▼及川栄喜(東和町)▼新井隣(佐沼高)▼黒木にこり(佐沼高)▼千葉健心(佐沼高)▼富士原心優(佐沼高)▼名生陽(飛鳥未来さすな高)▼佐藤璃歩(新田小)▼加藤愛琉(米岡小)▼熊谷翼(東和小)▼亀掛川達郎(東和町)▼及川快晴(浅水小)▼遠藤日向子(石巻高)▼西條智家(登米総合産業高)▼長江凌(米山中)▼近藤凜空(南方中)▼加藤壮真(米山中)▼浅野臣(米山中)▼蓮沼慶大(米山中)▼菅野大翔(南方中)▼浅田紗英(米山中)▼佐々木開地(佐沼高)▼布施穂高(佐沼高)▼吉田真啓(佐沼高)▼千葉獅琉(佐沼高)▼森田世羅(佐沼高)▼高橋彩花(佐沼高)▼木川宙(佐沼高)▼千葉遼(東北学院高)▼佐藤力(佐沼高)▼後藤のあ(佐沼高)▼今野智彩(佐沼高)▼小野寺逞(中田中)▼佐藤未羽(中田中)▼熊谷倫(南方中)▼小泉宗土(Direct)▼伊藤圭汰(東北学院大)▼後藤琉希(仙台大)▼及川夏澄(佐沼高)▼西城瑛央(佐沼中)▼千葉来翔(佐沼中)▼高橋蒼弥(宮城水産高)▼星将太(佐沼中)▼金悠聖(石越中)▼佐々木楠乃(佐沼中)▼酒井翔大(豊里小)▼木村維吹(登米小)▼保科奏希(中田中)▼白鳥晴也(登米総合産業高)▼熊谷煌羽(登米総合産業高)▼鎌田凜音(中田中)▼梶原瑞生(佐沼小)▼境燦太(石森小)▼小野寺芹奈(津山中)▼千葉伊織(佐沼小)▼松永真琴(佐沼小)▼柴田楓栞(米山東小)▼小野寺瑠奈(津山小)▼羽生董(浅水小)▼山田紬葵(東和小)▼菊田あさひ(佐沼小)▼及川煌飛(中田中)
- スポーツ功労賞(個人)
 - ▼芳賀芳浩(豊里町)

Information
02 ネーミングライツパートナーと施設の愛称が決定しました

令和7年12月15日から募集していた市ネーミングライツ事業について、登米市光ヶ丘球場のネーミングライツパートナーと、その施設の愛称が決定しました。パートナーから対価として得た命名権料は、ネーミングライツ導入施設の維持管理・改修等に有効活用します。

施設の正式名称や利用方法などは変わりませんので、これまでと同様に施設を利用できます。

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)

☎ 0220(34)2698



■ネーミングライツ導入施設

施設名	パートナー	愛称	命名権料(税抜き)	付与期間
登米市光ヶ丘球場	迫りコー株式会社	迫りコーボールパーク	20万円/年	令和8年4月1日～ 令和11年3月31日

☎ 0220(22)2163
【問い合わせ】総務部税務課
(国民健康保険係)

国の「子ども・子育て支援金制度」の創設に伴い、子ども・子育て支援金の納付に要する費用を国民健康保険税に加算して負担していただきます。

この制度は、全世代が社会全体で子育て世帯を支えることを目的としており、集められた支援金は、児童手当の拡充や妊産婦への支援、保育サービスの充実などに充てられます。

本市は、子ども・子育て支援納付金分として、次のとおり税率等を改正し、令和8年7月の本算定分から納付していただきます。

※他の保険税(医療分・後期高齢者支援金分・介護分)と同様に、支援金分にも課税限度額の設定や軽減措置(7割・5割・2割)が適用されます

※具体的な限度額、軽減判定内容は、決定次第改めて対象者に通知します。また、市公式ホームページ等でもお知らせします

Information
03

国民健康保険税に「子ども・子育て支援納付金分」を加算

■令和8年度の税率等

	所得割額	均等割額	平等割額	18歳以上被保険者均等割額
医療保険分	7.50%	23,000円	18,000円	—
後期高齢者支援金分	3.00%	8,000円	8,000円	—
介護保険分	2.50%	8,500円	6,200円	—
子ども・子育て支援納付金分	0.29%	1,000円	800円	100円
計	13.29%	40,500円	33,000円	100円

松本宏病院事業管理者が3月31日をもって退任しました。松本氏は、令和5年4月から3年にわたり本市の病院事業管理者を務め、地域医療の充実に尽力しました。



松本宏病院事業
管理者が退任

【略歴】
昭和26年、中田町生まれ。44年12月、中田町役場入職。平成20年4月から23年3月まで医療局長、25年7月から29年7月まで医療局参与を歴任。



渡邊武光氏が病院事業
管理者に就任

4月1日付けで、病院事業管理者に渡邊武光氏(75)が就任しました。任期は、令和12年3月31日までの4年間です。

4月1日から 市の組織が変わりました

【まちづくり推進部】▼ふるさと応援寄附金について、戦略的に事業を展開できる体制を整えるため、まちづくり推進課に「ふるさと納税専門監」を新たに配置しました▼

地方公会計制度を活用した持続的な行政運営の推進を図るため、財政経営課財政管理係の業務を財政一係と財政二係に移管し、予算・決算等の財政業務を一体的に執

行する体制に見直しました

【教育委員会教育部】▼不登校対策に向けた支援の充実を図るため、活き生き学校支援室に「こころの支援専門監」を新たに配置しました

【医療局】▼類似業務を整理統合し、より機動性の高い組織体制を構築するため、経営管理部の職員が登米市民病院事務局の業務を兼務することになりました▼医療提供

体制の維持と病院事業の最適化に取り組むため、経営管理課に「看護・介護人材専門監」を新たに配置しました

【上下水道部】▼より効果的で集中的な漏水対策により、有収率の向上に努めるため、水道施設課水道管理係を2係体制に改めました▼市設置型浄化槽などが、令和9年度から個人管理に移行することに伴い、下水道施設課に「浄化槽管理係」を新たに設置しました

【問い合わせ】総務部人事課（人事研修係）
☎0220(22)2145

行政組織改編の概要

※組織改編のあった部署のみ掲載

	【現行】	【改編後】
まちづくり推進部	<ul style="list-style-type: none"> ▶まちづくり推進課 ▶財政経営課 <ul style="list-style-type: none"> ・財政一係 ・財政二係 ・財政管理係 	<ul style="list-style-type: none"> ▶まちづくり推進課 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税専門監(新設) ・財政一係 ・財政二係
教育委員会教育部	<ul style="list-style-type: none"> ▶活き生き学校支援室 	<ul style="list-style-type: none"> ▶活き生き学校支援室 <ul style="list-style-type: none"> ・こころの支援専門監(新設)
医療局	<ul style="list-style-type: none"> 経営管理部 <ul style="list-style-type: none"> ▶経営企画課 <ul style="list-style-type: none"> ・企画係 ・財政係 ▶経営管理課 <ul style="list-style-type: none"> ・管理係 ・人事係 登米市民病院事務局 <ul style="list-style-type: none"> ▶管理課 <ul style="list-style-type: none"> ・庶務係 ・用度係 ▶医事課 <ul style="list-style-type: none"> ・医事係 ・医療情報係 	<ul style="list-style-type: none"> 経営管理部 <ul style="list-style-type: none"> ▶経営企画課 <ul style="list-style-type: none"> ・企画係 ・財政係 ▶経営管理課 <ul style="list-style-type: none"> ・看護・介護人材専門監(新設) ・管理係 ・人事係 ・用度係 ▶医事課 <ul style="list-style-type: none"> ・医事係 ・医療情報係 登米市民病院事務局 <ul style="list-style-type: none"> ▶管理課 <ul style="list-style-type: none"> ・庶務係 ・用度係 ▶医事課 <ul style="list-style-type: none"> ・医事係 ・医療情報係 <p>※経営管理部職員が兼務</p>
上下水道部	<ul style="list-style-type: none"> ▶水道施設課 <ul style="list-style-type: none"> ・水道管理係 ・水道整備係 ▶下水道施設課 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道管理係 ・下水道整備係 	<ul style="list-style-type: none"> ▶水道施設課 <ul style="list-style-type: none"> ・配水管理係 ・浄水管理係 ・水道整備係 ▶下水道施設課 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道管理係 ・下水道整備係 ・浄化槽管理係

地震に備え、耐震助成事業を利用ください

区分	木造住宅	地域集会施設	危険ブロック塀
	耐震診断	耐震診断	危険ブロック塀撤去工事
事業内容	専門家による木造住宅の耐震診断に対し、費用を一部補助します	専門家による木造地域集会施設の耐震診断に対し、費用を一部補助します	倒壊の恐れがある危険なブロック塀を取り壊す場合、費用を一部補助します
補助対象 (全てに該当するもの)	▶昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅▶木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅▶過去に市の耐震診断を受けていない住宅	▶昭和56年5月31日以前に着工した地域集会施設▶木造平屋建てから木造3階建てまでの地域集会施設▶過去に市の耐震診断を受けていない地域集会施設	▶公衆用道路などの道路面からの高さが1m以上(擁壁上の場合は40cm以上)▶ブロック塀実態調査において、要改善または緊急改善と判定されたもの▶一部撤去の場合は、道路面からの高さを50cm以下に改修する場合
助成内容	【市補助額】14万2,400円 【個人負担額】8,400円(200平方m以下)～3万9,800円(340平方mを超える)	【上限】16万5,600円 【補助率】対象経費の3分の2以内	【上限】31万2,000円 【補助額】8千円/m ² 【補助率】対象経費の6分の5以内
募集件数	20件	1件	9件
申込期間	5月7日(木)～6月19日(金) ※申込件数が募集件数を超えた場合、抽選会を開催します	5月7日(木)～11月27日(金) (先着順)	

※令和9年3月上旬までに工事を完了(工事業者への支払い含む)し、市に報告することが交付の条件です

※申請前に解体工事を含めて現場に着手(工事業者との契約含む)した場合は、補助を受けられません

※その他、補助要件等の詳細は、問い合わせいただくか市公式ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】建設部建築営繕課(営繕二係) ☎0220(34)2318

Information
06

医療局職員を募集します

職種	採用予定	受験資格	試験日	申込期間	合格発表
看護師	20人程度	▶免許保有者＝昭和47年4月2日以降生まれの人 ▶免許取得見込者＝昭和62年4月2日以降に生まれ、令和9年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています	第1回 5月10日(日)	4月6日(月)～ 4月24日(金)	5月22日(金)
			第2回 7月26日(日)	4月25日(土)～ 7月10日(金)	8月7日(金)
薬剤師	1人程度	昭和62年4月2日以降に生まれ、薬剤師の免許を有する人または令和9年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人	第3回 10月18日(日)	7月11日(土)～ 10月2日(金)	10月30日(金)
臨床検査技師	1人程度	平成4年4月2日以降に生まれ、臨床検査技師の免許を有する人または令和9年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人			

※採用は令和9年4月1日の予定です

【試験会場】登米市民病院・地域医療連携センター

【試験種目】小論文試験(1時間)、人物(面接)試験、健康診査、資格調査

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部経営管理課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に

「(応募職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、下記の宛先を記入して140円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。申込書は、市医療局ホームページからもダウンロードできます

【問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(人事係)
〒987-0511 追町佐沼字下田中25番地 ☎0220(44)4795

「もしも」の時に備えて
命とくらしを守る 防災だより vol.1 

事前の備えで地震から命を守る

地震の発生に備えて、日頃から家具の固定や、安全な避難場所・避難経路の確認、非常持出品の準備など、事前の備えを徹底しましょう。

●「北海道・三陸沖後発地震注意情報」とは

日本海溝・千島海溝沿いの領域では、マグニチュード7クラスの地震が発生した後、続いて大きな地震(後発地震)が発生した事例があります。実際に後発地震が発生する可能性は低いものの、発生した際に一人でも多くの命を守るため、想定震源域やその周辺でマグニチュード7以上の地震が発生したとき

は、国から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発信されます。発信された場合、その後1週間程度は通常の生活(通勤・通学など)を送りながら、地震への備えの再確認や、すぐに避難できる準備をしてください。

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)
☎0220(23)7393



内閣府HP「北海道・三陸沖後発地震注意情報の解説ページ」



気象庁HP「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震について」

■注意報が発表された際の防災対応の例

枕元に靴等を置いて寝る



すぐに逃げ出せる態勢での就寝



非常持出品の常時携帯

インターネット



緊急情報の取得体制の確保

崩れやすいブロック塀等に近づかない



想定されるリスクから身の安全の確保



日頃からの備えの再確認

出典:「北海道・三陸沖後発地震注意情報 防災対応ガイドライン」周知・広報チラシ(内閣府・気象庁)

思い出胸に感謝の幕

米山幼稚園が3月で閉園

米山幼稚園で3月13日、閉園式が行われ、園児や保護者、地域住民などが参加し、地域に愛された園舎との別れを惜しまました。

同園は、より良い幼児教育の環境を整備するため、よねやま保育園と統合し、米山こども園を開園することに伴い閉園。PTA会長の佐藤美紗登さん＝米山町鈴根＝は「思い出がたくさん詰まっているので、寂しい気持ちはありますが、子どもたちを育ててくれたので、たくさんのありがとうを伝えたいです。子どもたちには、先生に教えてもらったことを胸に、夢の実現に向かって一步一步成長してほしいです」と願いを込めました。



園舎への感謝の気持ちを込めて「にじ」を合唱する園児。「楽しかった米山幼稚園、さようなら」と大きな声で別れを告げました。

子どもの想像力育む

絵本の読み聞かせ研修会

「読み聞かせ研修会」が3月14日、中田生涯学習センターで開かれ、市内の読み聞かせボランティアや幼稚園教諭など30人が参加しました。

研修会は、読み聞かせの効果を理解し、おはなし会に必要な知識と技術を習得するために開催。「子ども読書コミュニティプロジェクトみやぎ」会長の高梨富佐さんを講師に迎え、年齢に合った絵本の選び方などを学びました。参加した、千葉信子さん＝中田町弥勒寺南＝は「昨年から、5人で『きざはしの会』という読み聞かせボランティアを始めました。良い絵本の特徴を知ったので今後の活動に生かしたいです」と話しました。



「読み手も楽しむこと」「リズムを付けて読むこと」など、講師による実演を交えた講話に、参加者は真剣に耳を傾けていました。

繊細に描く自然の趣

本市ゆかりの画家作品展

歴史博物館企画展「大内松華～多年、筆硯を耕す～」が3月14日から5月31日まで、同館企画展示室で開かれています。

企画展では、明治時代に活躍した日本画家、大内松華の作品を展示。令和7年3月に閉校した旧錦織小学校に飾られていた山水画をはじめ、現代に伝わる作品の数々を一目見ようと、多くの人が足を運んでいます。展示解説に訪れた早川宏昭さん＝岩手県奥州市＝は「チラシを見て来ました。私の家にも大内松華の作品があり、今回の展示で作風や足跡を知ることができたので感無量です」と感想を話していました。



期間中は学芸員による展示解説も実施。東和町を中心に活躍した同氏の足跡を、現存する作品や文献を通じて振り返りました。

きれいな自然を守る

沼周辺の清掃活動を実施

「伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン」が3月20日、本市と栗原市の3会場で実施され、登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター周辺の清掃活動には、市内の企業、団体や市民など214人が参加しました。

清掃活動は、ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼の自然環境を保全し、次世代に引き継ぐために開催。ペットボトルや空き缶、古タイヤなどが集められました。参加した、ボーイスカウト迫第1団所属の佐々木健悟さん(7)＝豊里町下町＝は「いっぱい歩いて空き缶とビニール袋を拾いました。みんなできれいにしたので、ごみを捨てないでほしいです」と話していました。



参加者は、多くの渡り鳥が飛来する豊かな自然を守ろうと、沼周辺を歩きながら、沿道に捨てられたごみを拾い集めました。

修復ピアノお披露目

音楽と美術親しむ3日間

「もくもくランド寄贈ピアノ再生プロジェクト」が3月20から22日まで、道の駅津山もくもくランド物産館で開かれ、3日間で約280人が訪れました。

イベントは、2024年に仙台市内のカフェから同館に寄贈され、住民有志によって修復されたグランドピアノの活用を目的に開催。音楽ライブや作品展示、ワークショップなどが催され、参加者は思い思いに楽しみました。ストリートピアノに参加した戸森瞭さん(9)＝仙台市＝は「SNSで修復の様子を見て、今日演奏できるのが楽しみでした。本番は緊張したけど、たくさんの人に聴いてもらえてうれしかった」と笑顔を見せました。



ピアノは4月から一般公開され、時間制で貸し出しを実施。演奏は有料で、収益はピアノの維持や修繕に活用されます。

洪水などから命を守る

三陸道の避難階段が完成

登米町地内で施工を進めていた三陸沿岸道路の避難階段が完成し、3月24日に地域住民を対象に利用説明会が開催されました。

避難階段は、洪水などの水害時に道路の高架部分を緊急用避難場所として活用できるように2箇所設置。三陸沿岸道路沿線で作業している人や市指定の避難所に間に合わない人が緊急的に避難することができます。参加した秋山光穂さん＝登米町蛭沢＝は「すぐ避難できるように、避難場所だと分かるような表示があると助かりますね。避難場所が増えるので地域住民の安全・安心につながると思います」と期待を寄せました。



緊急時は、扉の透明なアクリル板を強くたたいて壊し、内側のドアノブを回すと鍵がなくても開けることができます。

よりそい半世紀

楽しみを生きがいに

★お互いの印象は

【三郎】のんびりしていて、笑顔が素敵だね。

【康子】まじめできっちりしていて、周りのために動いてくれる人だよ。

★今までの思い出は

【三郎】共働きだったからあまり旅行もできなかったけど、会社から優秀社員として表彰された時の景品で、家族みんなでホテルニューオータニに泊まったのがいい思い出だね。

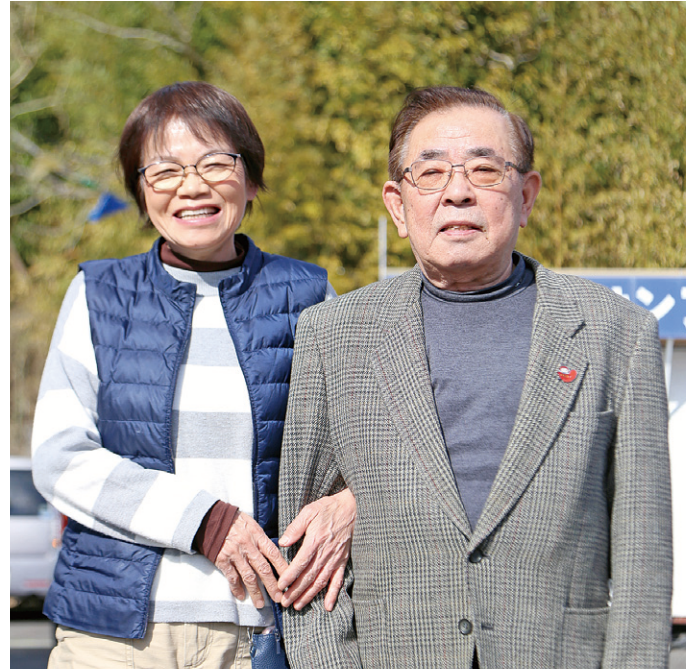
★夫婦円満のこつは

【二人】「喧嘩するほど仲がいい」っていうけど、お互い思ったことをちゃんと伝えることが大事だと思うよ。

★現在の楽しみ、これからしたいことは

【三郎】去年腰の手術をして、今はリハビリを頑張りながら週に1回、妻と一緒に日帰り温泉を楽しんでいるんだ。

【康子】落ち着いたら2人で2泊3日の旅行をしたくて、いろいろと計画を練ってるよ。



菅原 ^{さぶろう}三郎 さん(79)
^{やすこ}康子 さん(71)

石越町・長根／1974(昭49)年1月入籍

「頑張る皆さんをサポート」

阿部 祐弥 さん

迫町・新町



市民リレーエッセイ

私は現在、迫町で妻、息子、猫2匹と共に生活しながら、佐沼で小さな接骨院を経営しています。以前は仙台市で勤務していましたが、仕事を通じて地元貢献したいという思いから、令和5年に登米市へ戻り、独立・開業しました。体の不調によって、趣味、仕事、家事、育児、部活動などの私生活に支障が出てしまっている人たちをサポートしています。

お客さまと接する中で、日々の何気ない会話も楽しみの一つです。多くの気づきや学びを得たり、温かさに触れられたりする大切なひとときとなっています。また、施術後に「楽になった、痛みがなくなった」などの言葉をいただけることが、この仕事のやりがいだと感じています。

たくさんの人たちに支えられ、今年で開業4年目を迎えることができました。安心して通える町の接骨院を目指し、これからも登米市で頑張る皆さんをサポートする思いで、生涯現役で頑張っていきたいと思えます！

次号は、及川 ^{けんご}磨吾さん＝迫町錦西＝へバトンをつなぎます



わたしが描く夢

佐藤 孝太郎 さん

石越中3年 / 石越町・芦倉

夢を追いかけて

私の夢はプロサッカー選手になることです。私は小学校1年生の時にエスペランサ登米FCに入団しました。ちょうどその頃、日本でワールドカップが開催され、「サッカー選手ってカッコいいな」と憧れるようになりました。練習も楽しくて、サッカーが大好きになりました。

学年が上がるにつれて、試合で負け続けたり、けがをしたりと、上手くいかないことも増えてきました。壁にぶつかり悩んだ時も、たくさんの人が僕を支えてくれました。「下を向いていても何にもならない」と、家族や監督、コーチから励ましていただいたおかげで、壁を乗り越えることができたと思います。

今後は、球際で負けない選手になるために、体を鍛え上げ、チームの目標である東北大会出場と、宮城県1部リーグ昇格に貢献したいです。そして、皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、活躍できる選手になり、応援してくれた人に勇気と元気を与えられるようになりたいです。

わが家のアイドル



渡邊 晴斗 くん(9カ月)

2025年6月21日生まれ
南方町・梶沼
一憲さんの長男

晴斗の笑顔でみんなニコニコ。いっぱい笑って大きくなあれ。



佐藤 杜綺 くん(1歳)

2024年10月17日生まれ
中田町・二ツ木
翔さんの長男

たくさん食べて、たくさん遊んで、毎日元気いっぱい！みんなに愛されて大きく育ってね。

菅原 蘭 ちゃん(2歳)

2023年5月17日生まれ
中田町・蓬原
健さんの長女

歌が大好きな蘭ちゃん。いっぱい歌えるようになって、みんなを笑顔にしてくださいね。



鵜浦 蓮 くん(1歳)

2024年9月11日生まれ
登米町・三日町
和輝さんの長男

お姉ちゃんが大好きでけんかしながらいつも2人で笑い合っています。これからもたくさん笑顔を見せてね。



健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●社会参加で、いきいきとした毎日を

地域包括支援センターは、登米市にお住まいの高齢者の皆さんが、いつまでも元気で安心して暮らし続けられるように、地域での社会参加を応援しています。

地域で実施しているミニデイサービスやシニアサロンなどの「通いの場」では、体操や趣味活動、おしゃべりなどを通じて、体を動かす機会や人とのつながりを持つことができます。外出や交流の機会を増やすことは、心身の健康維持に加え、介護予防や認知症予防にも効果があるとされています。「最近外に出る機会が減った」「新しい仲間をつくりたい」と感じている人は、ぜひ一度参加してみませんか。その気持ちが、元

5月の献血日程

16日(土)
イオンタウン佐沼
10:00~11:45
13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

気への第一歩です。

詳しくは、地域包括支援センターまでご相談ください。

●もの忘れ相談

【日時】5月19日(火)午前10時
※1件当たり40分

【場所】市役所南方庁舎1階

【申込期限】5月14日(木)

【申し込み】お住まいの地域包括支援センター(要事前予約)

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎02220(58)5551

5月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日(祝)	登米診療所(登米町) ☎ 0220(23)8422	高橋歯科医院(登米町) ☎ 0220(52)3210
4日(祝)	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	おおさか歯科医院(中田町) ☎ 0220(34)6668
5日(祝)	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060	浅野歯科医院(南方町) ☎ 0220(29)6036
6日(祝)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎ 0220(22)6508	東和歯科医院(東和町) ☎ 0220(53)3811
10日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎ 0220(22)2566	まつお歯科医院(迫町) ☎ 0220(28)2311
17日(日)	八嶋中央診療所(石越町) ☎ 0228(34)2013	東和歯科医院(東和町) ☎ 0220(53)3811
24日(日)	米川診療所(東和町) ☎ 0220(45)2301	浅野歯科医院(南方町) ☎ 0220(29)6036
31日(日)	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎ 0220(35)1161	おおさか歯科医院(中田町) ☎ 0220(34)6668

●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00

【休日急患当番医】

●第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084

※月~金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係) ☎ 0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで

診療時間など、詳しくは問い合わせください

【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111

5月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
18日(月)	中田保健福祉会館 13:30~15:30 臨床心理士・公認心理師
20日(水)	迫保健センター 14:00~16:00 医師
26日(火)	米山総合支所仮庁舎 9:30~11:30 臨床心理士・公認心理師

医師・臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。

●迫町域にお住まいの人

迫総合支所 ☎ 0220(22)5554

●中田・石越町域にお住まいの人

中田総合支所 ☎ 0220(34)2314

●東和・登米町域にお住まいの人

東和総合支所 ☎ 0220(53)4113

●米山・南方町域にお住まいの人

米山総合支所 ☎ 0220(55)2112

●豊里・津山町域にお住まいの人

豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00~16:30

●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください

【問い合わせ】登米市民病院

☎ 0220(22)5511

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号

#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎ 022(212)9390

(プッシュ回線以外の固定電話から)

●相談時間

毎日午後7時~翌朝午前8時

ヘルシーとめ講座

受講生募集

「食を食べること」は心身の健康づくりはもちろんのこと、楽しみや喜びでもあり、心を豊かにしてくれます。「食」を切り口にして、健康について仲間と共に学び、健康づくりの輪を広げてみませんか。

【実施期間】5月～令和9年2月(全6回)

※初回は5月12日(火)午前10時～正午/南方保健センター
【対象者】市内在住の20歳以上の市民20人程度

【内容】健康づくり講話・調理実習・体験(食育・生活習慣病

予防・高齢者低栄養予防など)

【申込期限】5月1日(金)

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

妊娠・出産・子育てを応援講座やサロン

●こんにちは赤ちゃんサロン

【日時】5月13日(水)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】追見児童館

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

●子育て支援講座

【日時】5月20日(水)午前10時

30分～11時30分(要予約)

【場所】登米北上こども園

【申し込み・問い合わせ】登米北上こども園

☎0220(52)3558

●よりせい・ほっと相談

【日時】5月19日(火)午前10時

～午後3時(要予約)

●わくわくマタニティサロン

【日時】5月26日(火)午前10時

～11時45分(前日まで要予約)

●共通事項

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557



ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかったこどもたち
(3月20日までの応募受付分)



阿部 維来ちゃん
(追町鉄砲丁)



伊藤 杏ちゃん
(追町平柳)



鈴木 琉雅くん
(追町永田)



大和田 朱寿ちゃん
(中町神ノ木)



佐々木 桃吾くん
(豊里町横町)



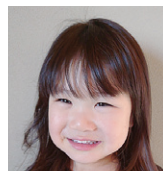
大村 燈瑠くん
(米山町新町)



鈴木 碧晴くん
(米山町追土地)



戸田 詩ちゃん
(米山町狐崎)



早坂 めいちゃん
(南方町大袋)



山ノ内 梨希ちゃん
(南方町新高石)



渡邊 瑛太くん
(南方町裏大岳)

令和7年度登米市高齢者実態調査結果

市は、高齢者の生活や健康の状況を把握するため、平成18年度から5年ごとに、65歳以上の人を無作為に抽出して「高齢者実態調査」を実施しています。今回の調査では、「身体的には自立して活動的な人が多い」「一方で、「社会とのつながり」や「食生活」に新たな課題が見えてきました。

●生活体力は維持・向上傾向

「ものにつかまらないで、つま先立ちができる」などの日常生活に関わる14の動作を14点満点で評価したところ、令和7年度の平均は9.8点と、わずかながら上昇しています。(図1参照)

全体として、生活機能は維持・向上しており、下肢筋力やバランス能力を保っている高齢者が増えています。

●バランスの良い食事

10品目の食品群(肉、魚、卵、牛乳、大豆、緑黄色野菜、海藻、いも、果物、油)を「ほとんど毎日食べる者」の割合が、全体的に低下しており、前回比では、特に緑黄色野菜は8.0ポイント、いも類は10.3ポイント、魚介類は、7.7ポイントの低下が認められました。

●趣味や稽古事をする人が増加、近隣の知人との会話は減少

趣味や稽古事をする人が増加、町内会行事などへの参加は横ばいであり、外出頻度は保たれています。しかし、近隣の知人との会話の機会は大きく減っており、近隣との心理的なつながりが弱まりつつあることが分かりました。

●健康寿命をのばすために

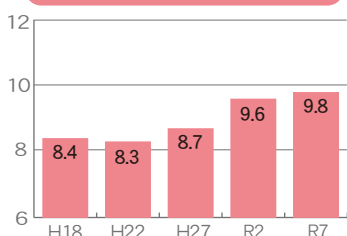
身体機能が維持されている今こそ、その基盤となる「栄養バランスのとれた食事」と「人とのコミュニケーション」を意識することが大切です。

日々の暮らしの中で、無理なく続けられる健康づくりに取り組んでいきましょう。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

図1 生活体力の平均点(14点満点)



市公式HP「高齢者実態調査」



宮城県内と岩手県一関市の高校生が描いた若さあふれる作品をご覧ください。
【日時】5月28日(木)～31日(日)／午前9時30分～午後6時(最終日は午後3時まで)
【場所】水の里ホール・Adebisson

**高校生絵画展IN登米市
2026を開催します**

催し



【日時】5月24日(日)午前10時～午後5時



2カ所の会場で個人やグループ、総勢23組が出演します。熱き弾き語りをお楽しみください。

**みやぎの明治村とよま
フォークの花道2026**

【入場料】無料
【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課(文化財文化振興係)
 ☎ 02220(34)2332

**夜間納税相談窓口
(5月・6月分)**

【日時】5月28日(木) 6月25日(木) 午後7時まで
【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係)
 ☎ 0220(22)2169

【日時】5月1日(金)～6月7日(日)／午前9時～午後4時30分

【場所】高倉勝子美術館桜小路
【入館料】一般200円、高校生150円、小中学生100円
【問い合わせ】高倉勝子美術館
 ☎ 02220(52)2755

玄昌石の黒い石肌に白い繊細な線で描かれる独自の幻想的な世界観をぜひご覧ください。月や樹林の姿を描いている作品は必見です。

**石に問いかけ石と語らう
生田目富紀夫 石板画展**

【観覧料】無料
【問い合わせ】清水バンド(清水)
 ☎ 070(6629)8090

**マイナンバーカード
申請サポート**

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】

- ① 市役所南方庁舎 2階
5月20日(水)
午前9時30分～午後3時(午前11時30分～午後1時までを除く)
- ② 市役所迫庁舎 1階
5月13日(水)
午前9時30分～11時30分
- ③ 市役所中田庁舎 1階
5月27日(水)
午前9時30分～11時30分

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
 ☎ 0220(58)2118

【申し込み・問い合わせ】消防

【募集人数】30人(先着順)
 ※中学生以上の誰でも受講できます。再講習も募集します
【申込期間】5月1日(金)～10日(日)

適切に応急手当をするのと一人で多くの人の命を救うことができます。大切な命を救うため、講習会の参加者を募集します。

**普通救命講習会
受講者募集**

【日時】5月17日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター3階大会議室
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料

募集

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
 太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KN KUMANEN
 快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社
 ドリームくん **災害時安定供給施設**

- なごみの家きらり
- コインランドリー清潔空間
- コインランドリーしゃぼん玉
- 網ネオウイング
- 燦ケアサービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)

**一般競争入札で
市有財産を貸付・売却**

● **土地貸付・建物売却物件**

【物件1】土地・建物(仙台市青葉区堤町1丁目204番7)▼土地貸付/宅地/790.91平方メートル/借地期間50年/最低貸付価格(年額)781万4千円▼建物売却/RC造2階441.31平方メートル/木造24.84平方メートル/最低売却価格477万1千円(税抜)

【申込期間】4月20日(月)～5月18日(月)

● **売却物件**

【物件1】土地・建物(中田町宝江黒沼字下道67番3)/宅地283.33平方メートル/木造平屋建82.80平方メートル/最低売却価格303万9千円

【申込期限】4月30日(木)

※詳しくは、問い合わせいただくか、市公式ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎ 0220(22)2091

法務大臣から

人権擁護委員に委嘱

鈴木正之さん(追町・新任)が、4月1日付で、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受

情報広場

けました。人権擁護委員は、人権に関する相談をはじめ、学校や幼稚園・保育園などで人権教室を開催し、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。

各種ハラスメントや家庭内暴力、いじめ、インターネットでの誹謗中傷、近所トラブルなど、人権侵害ではないかと感じたり、困っていることがある場合には、一人で悩まずにご相談ください。相談は無料、秘密は守られます。

【相談電話】月～金曜日/午前8時30分～午後5時15分

▼みんなの人権110番 ☎ 0570(003)110

▼こどもの人権110番 ☎ 0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局登米支局(総務係)
☎ 0220(52)2070

**多様なビジネスの
ステップアップを支援**

● **事業承継支援事業**

市内中小企業者の円滑な事業の引き継ぎを図るため、事業承継を実施する人を支援します。

【対象者】▼市内に住所を有する個人▼市内に事業所を有する法人であって、支援機関からの支援を受けて事業を承継する人

【対象経費・補助率】▼初期診断、譲渡価格の算定、マッチングの登録に要する経費/対象経費の2分の1以内(上限30万円)▼機械装置、設備の購入費等/対象経費の2分の1以内(上限100万円)

【申請期間】通年。予算がなくなり次第受け付け終了

● **産業支援事業**

売上増加や事業拡大を図るための事業に対して支援します。

【対象者】市内事業者

【対象経費・補助率】設備費、委託費、旅費、謝金、借上料など/対象経費の3分の1以内

【申請期間】通年。予算がなくなり次第受け付け終了

● **創業支援事業**

【対象者】▼市内で令和9年3月末までに新たに事業を始める人▼第2創業をする人

【対象経費・補助率】支援対象期間(令和8年7月～令和9年3月15日)の従業員の人件費、店舗などの借上料、設備費、仕入れ・材料費、委託費、旅費など/対象経費の3分の2以内(上限200万円)

【支援件数】1件程度

【申込期限】5月29日(金)

● **空き店舗活用支援事業**

新たに小売業・飲食業を開始する人に、必要な資金の一部を支援します。

【対象者】▼空き店舗を賃借して新たに开店する人▼既に市内に主たる事業所を有し、新たに2店舗目を出店する人

【対象経費・補助率】▼改修費、設備費、設計費など/対象経費の3分の1以内(上限50万円)▼申請日から12カ月間の賃借料/対象経費の3分の1以内(月額上限2万円)

【申請期間】通年。予算がなくなり次第受け付け終了

【申し込み・問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(地域ビジネス支援係)
☎ 0220(34)2706

**県内市町村等
合同就職セミナー**

県内の市町村等職員を指す大学生などを対象としたセミナーが開催されます。

【対象者】県内市町村および一部事務組合への就職に関心がある人

※学生・社会人問わず

【日時】5月13日(水)午前9時50分～午後3時20分

【場所】宮城県庁2階講堂

【問い合わせ】総務部人事課



一日一組限定の特別な空間

株式会社 誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

水の里ホール・Abebisou 5月のイベント情報

日程	内容	問い合わせ
4/25 ㊥ ～ 5/5 ㊤ (祝)	<p>● スタインウェイであそぼう 【時間】①午前10時 ②午後1時 ③午後3時30分 ④午後6時30分 ※④は平日のみ 【会場】大ホール 【参加料】1区分1,000円 ※要申し込み</p>	水の里ホール・Abebisou ☎ 0220(22)0111
4/25 ㊥ ～ 5/5 ㊤ (祝)	<p>● 第22回 登米市民ふれあい美術展 ～登米市民ふれあい美術展～ 【時間】午前9時30分～午後4時30分 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	水の里ホール・Abebisou ☎ 0220(22)0111
5/9 ㊥	<p>● 皖山会・一音舎 箏・三絃・尺八講習会 【開演】午前10時30分 【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	かんざん 皖山会・一音舎 ☎ 0220(22)4409
5/10 ㊥	<p>● 「どうすればよかったか」上映会 【時間】①午前10時30分 ②午後1時30分 【会場】小ホール 【入場料】1,200円(高校生以下無料) 障害者手帳提示で無料</p>	同実行委員会 ☎ 090(3574)1843
5/16 ㊥	<p>● 高橋かおる Birth month vol.2 ～チャリティーLIVE2026～ ゲスト 高橋佳生 【開演】午後6時30分 【会場】小ホール 【入場料】2,500円</p>	ミュージックライ フグループ ☎ 080(3143)1500
5/17 ㊥	<p>● 佐沼高校吹奏楽部 第61回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】未定(未就学児無料)</p>	同高校 ☎ 0220(22)2022
5/31 ㊥	<p>● 登米総合産業高校吹奏楽部 第4回スプリングコンサート 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】500円(当日券のみ)</p>	同高校 ☎ 0220(34)4666

※休館日：6日、11日、18日、25日
※入場料は前売り価格です
※文化・教育関連のイベントを中心に掲載しています

(人事研修係)
☎ 0220(22)2145

再生可能エネルギー設備 の導入などを支援

● **再生可能エネルギー設備
導入支援事業補助金**
機器の購入や設置の費用を
補助します。

● **【対象機器】**木質バイオマス燃
焼機器
【対象者】次の要件を全て満た
す人▼市内に住所があり、住
宅に機器を設置する個人また

は、市内に事業所か事務所を
有する事業者▼交付決定日以
降に機器を設置する▼市税に
滞納がない▼これまで当該補
助金を交付されていない
【補助金額】補助対象経費の3
分の1(補助上限額10万円)
【申込期限】令和9年3月10日
(水)／予算額に達した時点で
受け付けを終了します

● **電気自動車等導入支援事業
補助金**
電気自動車などの導入経費
の一部を支援します。

【対象者】▼市民または市内事
業者▼市税に滞納がない人
【対象自動車】電気自動車、プ
ラグインハイブリッド自動
車、燃料電池自動車のいずれ
かで、次の全てに該当するこ
と▼車検証に「自家用」と記載
されている▼使用の本拠の位
置が登米市内である▼令和8
年1月1日から12月31日まで
に初度登録されている

【補助要件】次の全てに該当す
ること▼新車で購入かリース
契約していること(リース契
約の場合は、契約期間が4年
以上で、新車購入と同等程度

の債務が発生する見込みであ
ること)▼車検証に記載され
ている所有者か使用者である
こと

【補助金額】5万円
【申込期限】令和9年3月31日
(水)／予算額に達した時点で
受け付けを終了します

● **共通事項**
【申込方法】申請書と必要書類
を提出してください

※詳しくは、市公式ホーム
ページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】市民
生活部環境課(環境政策係)
☎ 0220(58)5553



市公式HP「補助・助成」

南方認定こども園 未入园児フレンズデー

こども園の園庭を、未入园
児のいる家庭に一般開放しま
す。育児相談も随時受け付け
ます。

【実施日】毎週水曜日(雨天時
は遊戯室を開放)

【利用時間】午前10時～11時30
分

【問い合わせ】南方認定こども園
(南方町新高石浦155番1)
☎ 0220(58)2238

人と環境への 新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp	広告	
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8	厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 はさまざま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園 有限会社 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん保育園] TEL.0220-23-8688	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめにも有料広告を掲載しています。

新婚世帯の新生活スタートに必要な費用を支援

新婚世帯に対して、住居費や引越費用など、新生活のスタートアップに必要な費用を支援します。

【対象者】令和8年1月1日から9年3月31日までに婚姻し、市内で生活する新婚世帯

【補助上限額】最大40万円

※年齢や所得状況などにより異なります

【申請期限】令和9年3月31日(水)

※補助要件、対象経費などの詳細は、市公式ホームページを確認ください

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)

☎0220(58)5562

若者主体のまちづくり活動を支援します

市は、令和8年度に実施する若者が主体となって取り組む自主的・自発的なまちづくり活動を支援します。

【対象団体】15歳以上29歳以下の人で、市内に居住、通勤、通学している3人以上で構成し、市内を活動拠点とする団体(代表者は、市内に居住する18歳以上の人)

【対象事業】①市内の魅力の発掘・向上に取り組む事業②若者の交流の場を創出する事業

③④いずれかの事業実施につながる研修会・勉強会

※事業内容や経費などは、事前に相談ください

【補助率】10分の10以内

【限度額】1事業当たり10万円

【申込期限】5月29日(金)

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)

☎0220(22)2173

自衛隊への情報提供を望まない申し出

市は、法定受託事務として自衛官などの募集に協力しており、対象者の氏名と住所を印字した宛名シールを自衛隊に提供しています。情報提供は、法令などに基づいて適切に行いますが、提供を望まない人は、申し出により自衛隊に提供する情報から除外します。

【対象者】市内に住所を有する人のうち、平成20年4月2日から21年4月1日までに生まれた人(外国籍、DV等支援措置対象者を除く)

【申出方法】申出書(市公式ホームページからダウンロード)

ド)と本人確認書類の写しを総務部総務課に郵送または持参してください

【申出期限】5月29日(金)必着

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎0220(22)2091

春の農作業安全確認運動対策と準備で事故防止

●農繁期の路面清掃にご協力ください

農繁期は、農耕車両で道路を通行する機会が多くなります。タイヤ、ロータリー等から落ちた土などは通行の妨げや交通事故の原因になるだけでなく、土や泥の塊を道路に落とすことは、道路法で禁止行為として規定されています。やむを得ず道路を汚してしまった場合は、速やかな清掃をお願いします。

【問い合わせ】建設部建設総務課(道路河川管理係)

☎0220(34)2365

●農業機械の転落・転倒対策と熱中症対策を徹底しましょう

県内の過去10年の農作業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが半数を超えます。トラクターに乗るときはヘル

ねんきん日より

国民年金保険料は納付期限までに

令和8年4月分から令和9年3月分までの国民年金保険料は、月額1万7920円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストア・スマートフォンアプリで納められます。

また、クレジットカードやインターネットなどを利用する納付や便利でお得な口座振替もあります。

毎月の保険料の納付期限

は、翌月の末日です。保険料の納め忘れがあると、不慮の事故が発生した際に、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

なお、所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があります。

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎0220(58)2166

道路に張り出した樹木は伐採してください

道路に張り出した樹木の枝葉は、思いがけない事故を招く原因になることがあり、大変危険です。道路に張り出した樹木の枝葉は樹木が生えている土地の所有者に所有権があり、これらが原因で交通事故などが起きた場合は、樹木

5月の納税

軽自動車税・・・全期
固定資産税・・・1期
国民健康保険税・・・1期
介護保険料・・・1期
 忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で
納期限／6月1日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和8年3月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計 (前月比)
		男	女		
迫	7,750	9,070	9,475	18,545	(▲104)
登米	1,715	1,975	2,150	4,125	(▲21)
東和	2,133	2,505	2,539	5,044	(▲47)
中田	5,310	7,074	7,252	14,326	(▲78)
豊里	2,142	2,854	2,905	5,759	(▲29)
米山	2,756	3,839	3,917	7,756	(▲32)
石越	1,446	2,001	1,984	3,985	(▲18)
南方	2,720	3,725	3,869	7,594	(▲48)
津山	1,074	1,261	1,398	2,659	(▲17)
合計	27,046	34,304	35,489	69,793	(▲394)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和8年3月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R8	R7	増減数
人身事故発生件数	19件	11件	8件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	25人	16人	9人
物損事故発生件数	362件	327件	35件

※R8年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

大型連休が始まると、高速道路や長距離運転をする機会が多くなります。余裕を持った計画と安全運転で、楽しい思い出をつくりましょう。

3月の災害件数

火災 **救急** **救助**
10件 **319件** **8件**

令和8年累計 (20件) (950件) (14件)

前年同月 13件 333件 4件

今年すでに市内で20件の火災が発生しています。安心して暮らせる地域を目指し、引き続き火災予防に努めましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

が生えている土地の所有者が責任を問われることがありますので、伐採または枝払いをするなど適切な管理をお願いします。

【問い合わせ】建設部建設総務課(道路河川管理係)
☎0220(34)2365

置き配バッグ・ボックスの購入を支援します


置き配バッグや置き配ボックスを購入した人に、「みやぎポイント」を付与します。

【申請期限】6月30日(火)

【申請方法】みやぎ県民公式アプリ「ポケットサイン」で申請

【問い合わせ】宮城県環境生活活部環境政策課(みやぎゼロ

カーボン推進班)
☎022(211)2661



式配
公ギ
城置
HP「進
推ベ
ケン

不正大麻・けし 発見したら連絡を

大麻や一部のケシは、法律で栽培が禁止されています。ケシは、春から夏にかけて色鮮やかで美しい大きな花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。しかし、植えてはいけなないケシには、園芸用のものと外観が似ている品種があるため注意

が必要です。

不正大麻やケシは犯罪に利用されることがあります。不正栽培、または自生している大麻・ケシを発見したときは、保健所や警察署まで連絡してください。

【問い合わせ】石巻保健所登米支所(食品薬事班)
☎0220(22)6120

相 談

社会福祉協議会 生活相談のお知らせ

【日時】5月7日(木)午前10時～11時30分

【場所】▼中田老人福祉セン

ター▼米山総合保健福祉センター▼津山老人福祉センター

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会
☎0220(21)6310

借金に関する 無料法律相談

【日時】5月22日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】開発育子(司法書士)

【相談申し込み】
☎0220(58)2117

【相談料】無料

※要電話予約

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

寄 付

ご寄付いただき、ありがとうございます。 (2月受納)

- トヨタ東北株式会社従業員一同様／登米市民病院用車椅子1台
- 佐沼地区交通安全協会様／現金7万2675円
- 有限会社みずの様／学校給食用豚肉150キログラム
- 登米市バス協議会様／小学校新入学1年生用クリアファイル450枚

※市への寄付は、市公式ホームページにも掲載しています

【問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito



心を静め一刀に思いを込める

戸山流居合道連盟直轄登米支部

毎週土曜日に活動。随時会員を募集中です。
連絡先：及川 ☎080(5561)8021



礼の合図で稽古が始まり、日本刀を振り下ろすと静寂の中で空気を切る音が響き、一糸乱れぬ所作が続く。その瞬間、思わず息を止めてしまうような凜とした空間に変わる。「対戦相手と比較せず自分と向き合う。うまくなろうという気持ちより、前回より少しできることを増やそうという気持ちで稽古しています。その積み重ねが今回の結果につながりとてもうれしい」。戸山流居合道連盟直轄登米支部の及川俊彦支部長は、喜びの表情で話す。

同支部は、昨年11月に兵庫県で開催された「第16回戸山流居合道全国大会」に出場。小学生の部優勝、四段の部準優勝、団体の部第3位の成績を収めた。平成17年に、現在顧問の日野康壽さん(85)が設立してから昨年で20周年を迎え、現在会員は

12人。12歳から77歳までという幅広い年齢層で和気あいあいと活動し、3年に1回開催される大会出場と、市内各地域のお祭りで演武を披露するため、日々稽古に励んでいる。

今大会で小学生の部で優勝に輝いた小原安純さん(12)＝米山町的場＝は、2年前に亡くなった元会員の孫で、居合道を始めて2年。「祖父の演武をずっと見てきて、カッコいいと思って始めました。祖父と一緒に活動はできなかったけど、優勝していい報告ができました」と柔らかな表情で話す。

及川支部長は「演武の機会を与えてくれる地域の皆さんに感謝して、日本古来の武道の奥深さを伝えていきたい」と先を見据える。一振りの刀に思いを込め、居合道の魅力を伝え続ける。

編集後記

▼ピアノ再生プロジェクトを取材。さまざまな人の思いが込められたピアノを囲み、参加者が自由に演奏や鑑賞を楽しむ姿が印象的で、心温まるひとときを過ごすことができました。このピアノがこれからも多くの人に親しまれ、地域に優しい音色を届け続けていくことを願います。(添田)

▼ときめき人を取材。居合道を始めたきっかけを聞くと、健康のため、家族の勧め、時代劇が好きだから、とさまざまでしたが、同じ志を持ち楽しく活動する皆さんは生き生きしていました。皆さんを見て、私も習いごとや趣味に時間を使っていこうと決めました。(森田)

▼昨年の取材で、地域によっては絶滅危惧種のウラシマソウと遭遇。ふと思いついて花言葉を調べてみると「遠くの友を思う」とあり、昔を思い浮かべながら読み進めると、最後の花言葉に「注意を怠るな」の文字が。うっかり玉手箱を開けることがないよう肝に銘じて本年度も頑張ります。(高橋)

